

令和 3 年度の事業報告書

令和 3 年 4 月 1 日から令和 4 年 3 月 31 日まで

特定非営利活動法人 会津みしま自然エネルギー研究会

1. 事業の成果

新型コロナウイルスに関しては、ワクチン接種も進み昨年度のような緊迫感は薄れてはいるものの、若年層に感染が拡大しかつ常態化しており、終息は全く見通せない状況にあります。従って、多人数を動員する事業実施には感染予防の観点から躊躇せざるを得ず、本研究会の活動も著しく制限せざるを得ない 1 年間でありました。

本年度も事業としては、再生可能エネルギー・発電方法等の研究に関する事業に限定されました。会津地域内の旧小水力発電施設調査は、歴史的意義も確認しつつ再利用の可能性を探るために行いました。昨年度に引き続き、金山町大志地区の旧発電所跡を調査実施し、再利用の道を探りました。さらに、地域の再生可能エネルギー導入の方向性と行政との連携を考える場として、「三島町の自然エネルギーを考える会」を実施しました。この場において、福島県のエネルギー政策担当者による国や福島県の取組み状況についての講演と、三島町職員による町の取組みの報告を基に、質疑討論と交流会を行いました。多くの参加者から質問や意見等が出て有意義な会となりました。

また、新たな地元の小水力発電適地を探すべく町内大谷川に沿って調査を行いました。夏草の生い茂る時期であったために詳しい調査はできず、継続課題として残りました。

三島町地域循環共生圏推進協議会への参加に伴い、森林の保全や木質バイオマス利活用の事業形態の確立のための研究を行いました。

2. 事業の実施に関する事項

(1) 特定非営利活動に係る事業

事業名 (定款に記載した事業)	具体的な事業内容	(A)当該事業の実施日時 (B)当該事業の実施場所 (C)従事者の人数	(D)受益対象者の範囲 (E)人数	事業費の 金額(単位:千円)
再生可能エネルギーに関する事業	旧大志発電所調査	(A) 4 月 24 日 (B) 金山町 (C) 4 人	(D) 来訪者 (E)	6
	「三島町の自然エネルギーを考える会」	(A) 1 月 19 日 (B) 三島町 (C) 6 人	(D) 来訪者 (E) 60	
発電方法等の研究に関する事業	河川流水量調査	(A) 通年(毎週 1 回) (B) 赤谷川 (C) 2 人	(D) 三島町民 (E)	11
	小水力発電可能性調査	(A) 8 月 28 日 (B) 大谷地区 (C) 6 人	(D) 三島町民 (E) 80 人	